

平成18事業年度

決 算 報 告 書

自：平成18年4月 1日

至：平成19年3月31日

国立大学法人東京農工大学

平成18年度 決算報告書

国立大学法人 東京農工大学
(単位:百万円)

区分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備考
収入				
運営費交付金	6,486	6,486	0	
施設整備費補助金	249	249	0	
船舶建造費補助金	0	0	0	
施設整備資金貸付金償還時補助金	0	0	0	
補助金等収入	19	70	51 (注1)	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	36	36	0	
自己収入	3,895	3,856	-39	
授業料, 入学料及び検定料収入	3,629	3,525	-104 (注2)	
附属病院収入	0	0	0	
財産処分収入	0	14	14 (注3)	
雑収入	266	317	51 (注4)	
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,934	2,734	800 (注5)	
長期借入金	0	0	0	
貸付回収金	0	0	0	
承継剰余金	0	0	0	
旧法人承継積立金	0	0	0	
目的積立金取崩	133	210	77 (注6)	
計	12,752	13,641	889	
支出				
業務費	7,995	7,591	-404	
教育研究経費	7,995	7,591	-404 (注7)	
診療経費	0	0	0	
一般管理費	2,519	2,504	-15 (注8)	
施設整備費	285	285	0	
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	19	72	53 (注9)	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,934	2,722	788 (注10)	
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	0	0	0	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	6	6 (注11)	
計	12,752	13,180	428	
収入 - 支出	0	461	461	

予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が51百万円多額となっています。
- (注2) 授業料、入学料及び検定料収入については、翌年度入学者に係る授業料前納額の減少、当初見込んだ入学者数及び受験者数が下回ったこと等により、予算金額に比して決算金額が104百万円少額となっています。
- (注3) 財産処分収入については、予算段階において計上していなかった土地処分収入があったことから、予算金額に比して決算金額が14百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、家畜病院の患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が51百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国及び民間等からの受託研究、共同研究の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が800百万円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、設備整備マスタープランに基づく学内整備、キャンパスアメニティの改善、耐震診断業務等への財政措置を行ったため、予算金額に比して決算金額が77百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、退職者数の減少及び雇用実績が雇用計画を下回ったため、予算金額に比して決算金額が404百万円少額となっています。
- (注8) 一般管理費については、監事新規採用により期末特別手当等の支給額が減少したこと、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が15百万円少額となっています。
- (注9) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が53百万円多額となっています。
- (注10) (注5)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が788百万円多額となっています。
- (注11) 財産処分収入があったことから独立行政法人国立大学財務・経営センターへの納付金が発生したため、決算金額が6百万円多額となっています。